

新年度当初予算など三〇議案を審議可決

平成九年第一回市議会定例会

平成九年第一回市議会定例会が、三月三日から十八日までの十六日間の会期で開かれました。平成九年度の一般会計と特別会計の当初予算をはじめ、条例の改正、平成八年度一般会計および特別会計の補正予算など三〇議案の審議がなされ、いずれも原案どおり可決しました。

四月一日付けで新助役に就任した伊藤博夫氏は、昭和十二年一月十三日生まれ。六〇歳。現住所は日光市久次良町一五六一。昭和三〇年、市教育委員会事務局勤務。昭和五八年度から平成元年度まで、企画財政課、社会教育課、都市計画課、税務課、観光商工課などの課長補佐を歴任。平成二年、中宮祠出張所長。平成四年、観光商工課長。平成五年、秘書課長。平成七年、総務課長兼秘書課長などを経て現在に至っています。

●人事

■助役

三月三十一日付で助役を退任し、県庁に戻ることにした山本寛氏の後任として、伊藤博夫氏の選任について議会の同意を得ました。

ない、その設置などに関して必要な事項を規定しました。

- 市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
- 国のボランティア休暇制度創設にともない、日光市も国に準じて改正しました。

所の建設工事費などです。

- 平成八年度特別会計補正予算
- 国民健康保険費の歳入歳出予算に、それぞれ七八四万四〇〇〇円を追加し、予算総額は十三億一九八四万四〇〇〇円となりました。

正

- 市小来川診療所条例の一部改正
- 診断書の交付手数料額及び職員等に関する事項を改正しました。

- ユースホステル事業費の歳入歳出予算に、それぞれ八万一〇〇〇円を追加し、予算総額は一八九〇万九〇〇〇円となりました。

- 市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
- し尿処理手数料について、近隣市町村との均等を図る必要があるため、金額を改正しました。

- 小来川診療所費の歳入歳出予算に、それぞれ二〇万六〇〇〇円を追加し、予算総額は四一五六万七〇〇〇円となりました。

- 市重度心身障害者介護手当支給条例の一部改正
- 重度心身障害者介護手当の額を改正しました。

- 下水道事業費の歳入歳出予算から、それぞれ一四〇万八〇〇〇円を減額し、予算総額は十二億二二八一万六〇〇〇円となりました。

- 市在宅ねたきり老人及び痴呆性老人介護手当支給条例の一部改正
- 在宅ねたきり老人及び痴呆性老人介護手当の額を改正しました。

- ▼リフト事業会計の収益的収入と支出に、それぞれ三〇〇〇万円を補正しました。

- 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 三月十九日をもって任期満了となる笹本伯介氏(安川町)の再任について議会の同意を得ました。

- ▼水道事業会計は、資本的収入に六八〇八万円、資本的支出に六六六八万九〇〇〇円を、それぞれ減額補正しました。

■監査委員の選任

三月十九日をもって任期満了となる金子和男氏(石屋町)の再任について議会の同意を得ました。

●条例

■市立美術館条例の制定

日光市立美術館の建設にとま

- 平成八年度一般会計補正予算
- 歳入歳出予算の総額に四八九八万一〇〇〇円を追加し、予算の総額をそれぞれ九八億四〇一六万四〇〇〇円としました。主な事業は、所野広久保団地集會

- 新年度予算
- ※新年度予算の概要と、主な事業内容については、二、三ページをご覧ください。

●報告事項

例月出納検査結果報告、日光地域防災計画(案)、行政改革の推進状況、平成九年栃木県民の日記念行事について等、十件の報告がありました。

危険物取扱者試験

危険物取扱者試験が次の要領で行われます。

- ▼試験日時 六月二二日(日) 午前九時三〇分試験開始(午前九時集合)

- ▼試験会場 県内四力所の試験会場は宇都宮市の作新学院高等部をはじめ、いずれも市外です。

- ▼受験願書受付期間 四月十四日(月)～十八日(金)

- ▼受験願書受付場所 日光市消防本部、中宮祠分署

- ▼事前講習日 乙種・五月二六日(月) 丙種・五月二七日(火)

※受験案内書は日光市消防本部および中宮祠分署で配布しています。

日光市消防本部

(☎ 五四一〇〇五〇)

中宮祠分署

(☎ 五五一〇一三二)



伊藤博夫・新助役